

研究発表会 一般向け講演会

2024年3月2日(土)

北海道大学低温科学研究所・講堂
参加費無料・事前登録制

注：事前登録がないと研究所に入れません。

北海道の山岳研究

— 日本国内の極域環境変化 —

開場 9:00

第一部：一般研究発表会 (9:20-12:30 8件 会場開催のみ)

第二部：招待講演会 (Zoom配信とのハイブリッド開催)

13:15- 開会の辞

13:25- 「雪解け傾度が作り出す高山生態系の生物多様性：大雪山の研究例」

工藤 岳 北海道大学・環境科学院・准教授

14:15- 「大雪山の高山性昆虫」

渡辺康之 日本鱗翅学会・理事

15:10- 「日高山脈の植物学的特徴」

佐藤 謙 北海学園大学・名誉教授

15:50- 「大雪山の崩壊地形と氷河地形」

高橋伸幸 北海学園大学・教授

17:00- 総合討論

会場: 北海道大学

低温科学研究所・講堂 (3F)



連絡先：講演会事務局 (giwahana@alaska.edu)

主催：岩花剛 (北大北極センター・アラスカ大)

白岩孝行 (北大低温研)

曾根敏雄 (氷河・雪氷圏環境研究舎)

後援：日本雪氷学会北海道支部・北海道地理学会

北海道大学北極域研究センター

氷河・雪氷圏環境研究舎

Zoomによるオンライン同時開催

会場では各自の感染予防対策・禁煙をお願いします。

事前登録先



*発表者・会場参加の方も3月1日までに事前登録が必要です。以下からご登録ください。

<https://alaska.zoom.us/meeting/register/tZYqdemrrjMvGNZ-vGy1piwdrXqWRaHpLbue>

北海道の山岳研究 ー日本国内の極域環境変化ー

日時： 2024年3月2日(土)9:20~17:30
場所： 北海道大学・低温科学研究所・講堂

参加無料・会場参加にも事前登録が必要です。

	発表者	発表題目	所属
9:00	開場		
第一部 一般研究発表会（会場開催のみ）			
前説（発表15分/質疑応答5分）			
9:20	9:30		
9:30	9:50	崎山智樹 気候変動下におけるナキウサギの分布の変化	北大・環境院
9:50	10:10	小林悠佳 気候変動下の大雪山において減少・増加している植物にはどんな特徴があるのか？ー高山植物の地下部に着目してー	北大・北方フィールド
10:20	10:40	小林勇介 大雪山の登山道と今後の管理体制ー2014年から2023年のモニタリング結果からー	北大・環境院
10:40	11:00	岩花 剛 大雪山系の地表面変動	アラスカ大学・北大
11:00	11:10	休憩	
11:10	11:30	大野 浩 知床山岳域における気象観測・永久凍土探査	北見工業大学
11:30	11:50	白岩孝行 羊蹄山山頂における地温観測結果と周氷河環境	北大・低温研
11:50	12:10	曾根敏雄 大雪山における周氷河地形	氷河・雪氷圏環境研究所
12:10	12:30	石川 守 大雪山永久凍土帯における淘汰構造土	北大・環境院
昼食（お弁当をご持参ください。）			
第二部 招待講演会（ハイブリッド開催）			
13:15	13:25	曾根敏雄 閉会の辞	氷河・雪氷圏環境研究所
発表30分・質疑応答10分			
13:25	14:15	工藤 岳 雪解け傾度が作り出す高山生態系の生物多様性：大雪山の研究例	北大・環境院・准教授
14:15	14:55	渡辺康之 大雪山の高山性昆虫	日本鱗翅学会・理事
14:55	15:10	休憩	
15:10	15:50	佐藤 謙 日高山脈の植物学的特徴	北海学園大学名誉教授
15:50	16:50	高橋伸幸 大雪山の崩壊地形と氷河地形	北海学園大学・教授
16:50	17:00	休憩	
17:00	17:30	総合討論	
	高橋伸幸	閉会の辞	

参加は無料ですが、3月1日までに事前登録が必要です。未登録の場合には会場に入場できません。

<https://alaska.zoom.us/meeting/register/tZYqdemrrjMvGNZ-vGy1piwdrXqWRaHpLbue>

主催：岩花剛(アラスカ大、北大北極センター)・白岩孝行(北大低温研)・曾根敏雄(氷河・雪氷環境圏環境研究所)

後援：日本雪氷学会北海道支部/北海道地理学会/北海道大学北極域研究センター/氷河・雪氷圏環境研究所

